

## 種目【 国語 】 調査研究資料

調査項目	着眼点	調査の方法
<b>1 学習指導要領</b> (平成 29 年告示)  ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1) 資質・能力の三つの柱(「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養)をバランスよく育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>各領域(「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」)及び各事項(「言葉の特徴や使い方に関する事項」等)の内容が、学年ごとにどのように配分されているか。</li> <li>漢字の指導の内容、分量はどのようなようであるか。</li> </ul>
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」の領域に関して、各学年にどのような内容が位置付けられ、どのように系統立てられているか。</li> </ul>
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」領域の内容を指導するにあたり、どのような言語活動が設定されているか。</li> </ul>
<b>2 岐阜県教育振興基本計画</b> (平成 31 年 3 月策定)	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土への誇りや愛着を育むことに関連した学習内容はどのようなものが位置付けられているか。</li> </ul>
	(2) ICT を活用した学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童が I C T 機器を活用して学習に取り組むためのコンテンツ等、デジタル教材の内容はどのようなようであるか。</li> </ul>
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>多文化共生やバリアフリー社会を題材として扱っている教材はどのようなものがあるか。</li> </ul>
<b>3 印刷・製本等</b>	(1) 教科書の厚み、重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>5・6年生の教科書の分冊の仕方、重量はどのようなようであるか。</li> </ul>
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>文節ごとの分かち書き、文節改行等、低学年児童や配慮の必要な児童への対応はどのようなようであるか。</li> </ul>
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習のポイントを示すマークや、索引等にはどのような特徴があるか</li> </ul>

「調査項目」、「着眼点」の根拠
<ul style="list-style-type: none"> <li>■小・学習指導要領解説総則編 P 3 4 各教科等の指導を通して育成を目指す資質・能力の観点 (1)知識及び技能の習得 (2)思考力、判断力、表現力等の育成 (3)学びに向かう力、人間性等の涵養</li> <li>■小・学習指導要領解説総則編 P 4 8 各教科等の特質を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図ること</li> <li>■小・学習指導要領解説総則編 P 7 6 資質・能力の育成を目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めること</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■岐阜県教育振興基本計画 第3次岐阜県教育ビジョン 基本方針 P 1 0 1-①、⑥ 3-⑫、5-⑳ 2-⑦~⑩</li> </ul>

